

“何者か”になろうともがく男。

戻るべき場所は、

白か黒か

新鋭の映像監督、小島央大監督の初長編作品

普段、我々が気軽に登録している個人情報知らぬうちに特殊詐欺のための名簿として売買されている実態をリアルに描いたクライムムービー『JOINT』。

刑務所から出所した半グレの石神は、個人情報の「名簿」を元手に、特殊詐欺用の名簿ビジネスを再開する。真つ当に生きたいと望む彼はベンチャービジネスに介入し投資家へ転身を図るも、裏稼業から足を洗うのは至難の技だった。そんな石神の周囲でうごめく、関東最大の暴力団と外国人犯罪組織の影。それぞれの抗争に挟まれた石神。白か黒か曖昧な世界で、“何者か”になろうともがく石神は、いかなる決断を下すのか――。

監督は、本作が長編監督デビューとなる新鋭・小島央大。そして主人公・石神を演じるのは、本作が俳優デビューとなる山本一賢。小島監督は、現代の東京で身近に起きている詐欺犯罪の闇を描くにあたり、徹底したリサーチを実施。また、ドキュメンタリーに近い生っぽさにこだわり、役者陣には演技経験よりも“個性”や“ルック”を重視したキャスティングを敢行。圧倒的なリアリティと、アートフィルムとしての作家性が融合した新感覚のジャパニーズ・ノワールを生み出した。

STORY 刑務所から出所して東京に戻ってきた半グレの石神武司は、以前から得意だった個人情報の「名簿」を元手に、詐欺用の名簿ビジネスを再開する。広告代理店から引き出した顧客情報や、韓国人の友人・ジュンギからもらった中古スマホの個人情報を合わせて精密な名簿を作り上げ、後輩の暴力団構成員の広野に売ってビジネスを成功させた。その後、石神は親友のヤスに投資を勧められ、ベンチャービジネスに介入して真つ当に生きようとするも、裏稼業の友人たちから足を洗うのは至難の技であった。投資したベンチャー企業が軌道に乗出した頃、取引先に石上を外すようにと条件を出され、志なかばで会社を去るしかなかった。一方、広野が所属する関東最大の暴力団の大島会は、組の方針により破門した武闘派の老川組との抗争が激化する。また、国際社会で暗躍する外国人組織の「リユード」がジュンギらを通して、大島会に接近しようとする。それぞれの抗争に挟まれた石神は、自らの生き方を選択しなければならない局面に。白か黒か曖昧な世界で石神はどう決断するのか――。

監督 小島央大

原作/脚本/演出: キム・チャンバ 脚本: HVMR 撮影監督: 寺本慎太郎 照明: 渡場大和 録音・監音: 五十嵐猛吏 衣裳: YK Jr
ヘアメイク: 安藤メイ 助監督: 長橋隆一郎 制作/演出: 鈴木穂花 キャスティング: 山本一賢 櫻木綾 録音助手: 伊藤ゆきの オンライン編集: 橋本悠平
2020 / 日本 / カラー / 5.1ch / シネスコ 配給: イー・タイム ©小島央大 / 映画JOINT製作委員会

joint-movie.com

@JOINT2020 @jointmovie

横浜シネマ・ジャック&ベティ
にて 22.1.08 公開
045-243-9800 京急黄金町